



2020年12月11日

各位

東京都八王子市美山町2161番地21
株式会社 菊池製作所
代表取締役社長 菊池 功
(コード番号：3444)

問合せ先 取締役経営企画部長 乙川 直隆
電話 042-651-6093

2021年4月期 第2四半期（累計）における業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2020年9月11日に公表いたしました2021年4月期第2四半期（2020年5月1日～2020年10月31日）の連結業績予想および個別業績予想と本日公表の実績値について差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年4月期第2四半期（累計） 連結業績予想と実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,817	△526	△531	△722	△59.78
実績(B)	1,879	△422	△506	△624	△51.69
増減額(B-A)	62	103	25	98	8.09
増減率(%)	3.4	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年4月期第2四半期)	2,729	8	△69	△55	△4.62

2. 2021年4月期第2四半期（累計） 個別業績予想と実績との差異

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,579	△449	△643	△53.22
実績(B)	1,639	△270	△408	△33.80
増減額(B-A)	60	179	234	19.42
増減率(%)	3.8	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年4月期第2四半期)	2,397	8	△5	△0.42

3. 差異の理由

連結業績および個別業績について、新型コロナウイルスの影響による市場不況に起因し試作・金型製品ならびに量産製品全般において受注は低迷しているものの、量産製品ならびにロボット・装置等製品の売上高は、新規受注のための営業活動強化に一定の効果があり2020年9月11日の公表数値に比べ増加いたしました。

また、連結業績および個別業績について、外注費削減、製造工数削減などの取り組みも一定の成果があったことにより、営業利益は前回公表数値を上回りました。

持分法適用関連会社の研究開発推進などにより発生した持分法による損失などが前回公表数値に予想していた数値を上回り、連結業績における経常利益に差異が生じました。

連結業績および個別業績について、当第2四半期における投資有価証券評価損などの特別損失の計上が前回公表数値に予想していた数値を下回ったことなどにより、連結業績において親会社株主に帰属する四半期純利益、個別業績において四半期純利益は前回公表数値を上回りました。

なお、連結通期業績予想および個別通期業績予想への影響につきましては、他の要因も含め現在精査中であり、業績予想の修正が必要と判断される場合には速やかに開示いたします。

以 上